



令和2年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年11月14日

上場会社名 アプライド株式会社
 コード番号 3020 URL <http://www.applied-g.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 岡 義治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 南木 眞也
 四半期報告書提出予定日 令和元年11月14日 配当支払開始予定日 令和元年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 092-481-7801

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第2四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第2四半期	15,657	12.6	719	38.3	726	38.7	454	32.0
31年3月期第2四半期	13,907	5.9	520	9.5	523	11.3	344	18.7

(注) 包括利益 2年3月期第2四半期 455百万円 (30.3%) 31年3月期第2四半期 349百万円 (20.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第2四半期	178.69	
31年3月期第2四半期	135.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第2四半期	15,378	6,384	41.2
31年3月期	15,431	6,018	38.7

(参考) 自己資本 2年3月期第2四半期 6,336百万円 31年3月期 5,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		15.00		35.00	50.00
2年3月期		20.00			
2年3月期(予想)				25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	2.3	1,400	2.5	1,400	1.9	870	23.4	341.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期2Q	2,703,200 株	31年3月期	2,703,200 株
期末自己株式数	2年3月期2Q	157,775 株	31年3月期	157,775 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期2Q	2,545,425 株	31年3月期2Q	2,538,927 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益を背景とする設備投資や雇用情勢の改善等により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、消費税引き上げの影響や海外経済の不確実性などの影響が懸念されており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、店舗及び法人部門並びに技術部門の連携を強化し、ハードとサービスを融合した仕組みの販売を重点項目に置き、顧客増大と利益創出を推進いたしました。

パソコン専門店「アプライド」26店舗の内、20店舗に法人向けソリューションを提案するブースを新設し、顧客満足度を高め、Windows10への入れ替えニーズに対応いたしました。

大学、官公庁向けの販売を主体とするS I営業では、HPC(ハイパフォーマンスコンピューティング)の製造技術を活かした研究開発向けのソリューション営業を推進いたしました。

B to B販売を中心とした特機営業では、店舗及び技術部門と連携して、AI・RPAを活用したソフトウェアとハードウェアのパッケージ販売を推進し、売上の増大を図りました。

化粧品・雑貨専門店「ハウズ」は九州に5店舗、愛知に1店舗の計6店舗で、独自開発商品の展開を軸に、差別化と収益性の向上に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間による売上高は156億57百万円（前年同期比12.6%増）、利益面におきましては、営業利益7億19百万円（前年同期比38.3%増）、経常利益は7億26百万円（前年同期比38.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億54百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりです。

- ①パソコン・ゲーム事業は、独自商品及びシステム・サービスの提供を行うことにより、他社との差別化を図り、売上高は118億11百万円（前年同期比0.1%増）となりました。
- ②化粧品・雑貨事業は、卸売販売の強化を行い、プライベートブランド商品の投入や差別化商品を中心とした品揃えの充実を図り、売上高は36億72百万円（前年同期比93.1%増）となりました。
- ③出版・広告事業は、紙媒体に加え、デジタルを活かした送客システムやイベントの充実により、顧客幅の拡大を図り、売上高は1億72百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少し、153億78百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末の法人売上伸長にて増加した受取手形及び売掛金を当第2四半期連結累計期間で回収したことにより受取手形及び売掛金が1億86百万円減少し、消費税増税前の需要増加を見越した戦略的な在庫確保によりたな卸資産が1億44百万円増加したためです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ4億19百万円減少し、89億93百万円となりました。これは主に、キャッシュ・フロー改善に取り組んだ結果増加した資金で借入金の約定返済を進めたことにより1年内返済予定長期借入金が2億17百万円及び長期借入金が3億15百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が堅調に増加したことにより未払法人税等が1億円増加したためです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ3億66百万円増加し、63億84百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加3億65百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、41.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和元年5月14日に「平成31年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（令和元年11月14日）発表しております「令和2年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想数値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,478	1,519
受取手形及び売掛金	6,861	6,675
商品及び製品	1,164	1,301
仕掛品	1	0
原材料及び貯蔵品	5	13
その他	93	84
貸倒引当金	△141	△186
流動資産合計	9,464	9,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,323	2,383
土地	2,314	2,314
その他(純額)	139	134
有形固定資産合計	4,777	4,832
無形固定資産	62	54
投資その他の資産		
敷金及び保証金	670	619
その他	457	464
投資その他の資産合計	1,127	1,083
固定資産合計	5,967	5,970
資産合計	15,431	15,378

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,746	2,769
短期借入金	600	600
1年内返済予定の長期借入金	882	664
未払法人税等	213	313
賞与引当金	175	181
ポイント引当金	54	60
その他	1,449	1,426
流動負債合計	6,120	6,016
固定負債		
長期借入金	2,815	2,499
長期未払金	470	470
その他	6	6
固定負債合計	3,292	2,976
負債合計	9,413	8,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	381	381
資本剰余金	423	423
利益剰余金	5,254	5,619
自己株式	△87	△87
株主資本合計	5,970	6,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	△0	△0
非支配株主持分	48	48
純資産合計	6,018	6,384
負債純資産合計	15,431	15,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)
売上高	13,907	15,657
売上原価	10,237	11,643
売上総利益	3,669	4,013
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	340	404
販売促進費	114	82
ポイント引当金繰入額	34	30
給料及び手当	909	967
賞与引当金繰入額	158	163
賃借料	369	374
その他	1,220	1,270
販売費及び一般管理費合計	3,149	3,293
営業利益	520	719
営業外収益		
受取利息	1	1
受取手数料	4	3
受取賃貸料	8	8
協賛金収入	4	2
その他	1	2
営業外収益合計	21	18
営業外費用		
支払利息	16	11
その他	1	0
営業外費用合計	17	11
経常利益	523	726
税金等調整前四半期純利益	523	726
法人税、住民税及び事業税	181	282
法人税等調整額	△7	△10
法人税等合計	174	271
四半期純利益	349	455
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	344	454

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)
四半期純利益	349	455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
その他の包括利益合計	△0	0
四半期包括利益	349	455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344	454
非支配株主に係る四半期包括利益	4	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。